

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】令和2年3月19日(2020.3.19)

【公開番号】特開2017-216994(P2017-216994A)

【公開日】平成29年12月14日(2017.12.14)

【年通号数】公開・登録公報2017-048

【出願番号】特願2017-27676(P2017-27676)

【国際特許分類】

A 2 3 L 7/10 (2016.01)

【F I】

A 2 3 L 7/10 G

【手続補正書】

【提出日】令和2年2月5日(2020.2.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

米飯を米飯成形物に成形する米飯成形装置に一対で取り付けられて互いに逆方向に回転する米飯成形装置用ローラであって、

前記米飯成形物を成形する収納部を備え、

前記収納部は、

前記回転方向の前方の底壁面と、

前記回転方向の後方の上壁面と、

前記底壁面と前記上壁面とを結ぶ側壁面と、

を備え、

前記一対のローラの前記収納部が対向するとき、前記一対のローラそれぞれの前記底壁面を結ぶ線は、正面視において、前記一対のローラの前記回転方向の後方に凸である、ことを特徴とする米飯成形装置用ローラ。

【請求項2】

前記側壁面と前記底壁面とがなす角の角度は、鋭角である、
請求項1記載の米飯成形装置用ローラ。

【請求項3】

前記側壁面と前記底壁面とがなす角の角度は、前記側壁面と前記上壁面とがなす角の角度よりも小さい、

請求項1記載の米飯成形装置用ローラ。

【請求項4】

前記収納部を複数備え、

前記複数の収納部は、前記米飯成形装置用ローラの周方向に沿って等間隔に配置される、

請求項1記載の米飯成形装置用ローラ。

【請求項5】

米飯が格納される格納部と、

前記格納部に格納された米飯を米飯成形物に成形する成形部と、
を有してなり、
前記成形部は、

互いに逆方向に回転する一対のローラ、
を備え、

前記ローラは、請求項1記載の米飯成形装置用ローラである、
ことを特徴とする米飯成形装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0037

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0037】

操作部8は、米飯Rの量目やシャリ玉R Bの成形数などの設定を行う。操作部8は、表示部や電源スイッチ、緊急停止ボタン、モード選択ボタンなどを備える。操作部8は、本発明における指示部の例である。